水桜通信（TM担当）

令和８年９月７日（月）

TM 担当

○6年 理科 『水溶液の性質』 永井先生



6年生の理科では、16日の研究授業でも行う『水溶液の性質』の単元の学習に取り組んでいます。

本単元では、子どもたちの主体性を育むために、ライセンス制を行い、子どもたちが道具の使い方をきちんと理解したことを確認した上で、学びを委ねるようにしたいと考えられていました。本時は、「においをかぐ」時にどうすればいいか確認をしていました。子どもたちひとりひとりに声掛け、確認を行い、危険なことを少しでも減らすように計画されていました。



においのかぎ方を確認している間に、子どもたちは、水溶液の性質が何かを教科書から見つけ、まとめていました。

様々な場面を見取るために、この時間は多くの先生が入ってくれていました。

人手が必要な時間もあったりすると思います。それも相談できるといいなと感じました。



子どもの主体性を育むために、めざす姿を意識して、手立てを考えている様子が本時の取り組みからも感じられました。

すぐにできるようになることではないと思います。日々の授業で少しづつできるようになるために、先生方の少しづつの工夫が子どもの成長につながっていくと思います。